

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和6年1月11日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

重点目標

総合的視点に立つ教育の推進

人権尊重に徹した教育の実践

「探究と対話」をもとに学び続ける教職員へ

信頼に応える学校づくり

学校園・家庭・地域の協働

東大阪市小学校ふれあい事業 ～セレッソ大阪訪問～

この事業は、東大阪市立小学校に「セレッソ大阪」の選手やコーチを派遣することで、子どもたちがスポーツや運動することの楽しさを体験し、スポーツや運動に親しむ態度や習慣を身に付けることを目的としています。

授業が始まる前の子どもたちは、プロの選手やコーチから教わることを、期待たつぷりに楽しみにしていたり、緊張気味で待っていたりと様々でしたが、徐々に体がほぐれてくるとみんな笑顔で楽しく授業に取り組んでいました。

「スポーツや運動することの楽しさ」を体験するだけでなく、選手やコーチからは「あきらめない気持ちを持つこと」、「友だちと協力すること」の大切さについても話があり、子どもたちは真剣に話を聞いていました。

また、今年度も希望する学校では、セレッソ大阪スポーツクラブの管理栄養士から「食事について学ぼう!」と題した食育指導が行われ、子どもたちは身体を作る食の大切さについて学びました。

この事業を通して、子どもたちはたくさんの大切な事を学びとっていました。

実施校(予定含む)・・・桜橋小、大蓮小、鴻池東小、上小阪小、小阪小



選手やコーチの言うことを真剣に聞いています



選手やコーチが入ってゲーム!!

大谷翔平選手 ～ありがとう～

アメリカで活躍するメジャーリーガーの大谷翔平選手から寄贈されたグローブが、東大阪市の小学校と義務教育学校前期課程に届きました。

始業式に校長先生から、届いたグローブと一緒に大谷選手からのメッセージを紹介された子どもたちは、大喜びでさっそく手に取り楽しそうにキャッチボールをしていました。このグローブをきっかけに東大阪市から世界に羽ばたく子どもたちが生まれるといいですね。



「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。(中略) 野球しようぜ。」

大谷翔平選手からのメッセージ(一部抜粋)

『児童生徒の英語によるコミュニケーション力の育成に向けて』

12月1日（金）、東大阪市立勤労市民センターにて、第2回外国語担当教員連絡協議会を開催しました。市内小中学校・義務教育学校の外国語担当教員が参加し、令和5年度東大阪市英語教育研究テーマ『外国語を使ってコミュニケーションすることに主体的に取り組み、自己の考えを主体的に発信する児童生徒の育成』のもと、次の内容で協議や交流を行いました。



令和5年度全国学力学習状況調査 中学校3年生英語の問題を実際に解き、『どのような力が問われているか』や『そのための授業改善』について考えました



即興で自分の考えや気持ちを伝えあう力を育成するための言語活動『スモールトーク』実践の様子

英語4技能を統合した言語活動『one minute monologue～冬休みの自分の予定について、英語で1分間伝えよう』実践の様子



『子どもが輝く英語の授業』の講演では、子どもの思考力・判断力・表現力を育む言語活動の工夫について協議しました

【参加者の感想】

- 言語活動中心の授業を通して、小中の学びをつなげていくことが大切だと改めて感じました。
- 中学校3年生の全国学力学習状況調査問題を解いてみて、中学校の英語教育のゴールを知ることができました。中学校区で交流し情報共有しながら、子どもたちのコミュニケーション能力を育てていきたいと感じました。
- 日常的な話題から、スモールトークを継続して実践していきたいです。



東大阪子どもええとこ会議

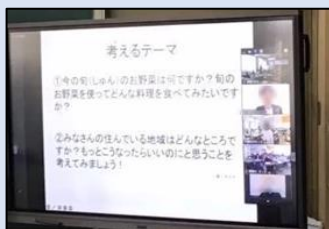


～東大阪で働く人の思いや考え方を知り、自分の生き方を考えよう～

東大阪市では、毎年、小学校高学年を対象とした「東大阪子どもええとこ会議」を開催しています。

「東大阪子どもええとこ会議」では、地元で働く人の思いや考えを聞き取り、働くことのやりがいや苦勞を知ることで、東大阪の「ええとこ（まち）」に気づき、「地尊感情」を育むとともに自分の生き方について考え、他校や学級の仲間と交流も行うことで、様々な考え方を知り、自身の考えを深めることをねらいとしています。

今年度は、12月4日（月）に花園北小学校1クラスと楠根小学校3クラスの児童が参加し、オンラインで「パレットハウスジャパン」「ふれんちん」で働く人から仕事に対する思い等を聞き取り、自分の考えを深めるために他校の児童等と交流しました。また、参加を希望したが、当日参加できなかった学校においては、過去に実施した「東大阪子どもええとこ会議」のDVD教材を活用し学習しました。



- ・仕事のやりがいってなんだろう？
- ・東大阪のためにどんなことができるかな？



- 東大阪の「ええとこ」は？**
- ・ものづくりがさかん。
 - ・伝統行事・地域活動やイベントが多い。

【児童の感想】

- ・お話を聞いて、将来に向けて、様々なことにチャレンジしていきたいと思った。
- ・地域のことや人の違いを大切にできる大人になりたい。
- ・東大阪には自慢できるところがたくさんあるとわかった。
- ・私も地域のいろんなイベントやボランティアに参加して地元を大切にしたいと思った。
- ・「ものづくり」の仕事にとっても興味がでてきた。